

## 1 研究主題

確かな学力の定着を図る学習指導

## 2 趣旨

生徒たちが学習内容を人生や社会の在り方と結びつけて深く理解し、これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的に学び続けることができるようにするためには、これまでの学校教育の蓄積を生かし、学習の質を一層高める授業改善の取組を活性化していくことが必要である。

そのためには、各種の学力・学習状況調査の結果等も踏まえながら、課題の発見と解決に向けた主体的・対話的で深い学びの視点から学習内容の定着と学力向上を図り、評価方法の工夫・改善を進め、指導と評価の一体化を図ることが必要である。

## 3 研究の視点

- ① 「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点による学習評価の開発（神奈川）
- ② 生きて働く「知識・技能」の習得と「見方・考え方」を深める教科指導の改善（埼玉）
- ③ 全ての学習の基盤となる言語能力や情報活用能力、問題発見・解決能力の向上

## 4 役員名簿

役 職	氏 名	学 校 名
部 長	高 田 ひろみ	戸田市立喜沢中学校
副 部 長	新 井 均	飯能市立加治中学校
庶務・記録	原 田 肇 子	越谷市立武蔵野中学校
会 計	吉 岡 章	小鹿野町立小鹿野中学校
準備委員	志 田 隆 之	東秩父村立東秩父中学校

## 5 備考

本部会は、関ブロ「神奈川大会 2020」の分科会の提案、司会を担当する。

提案	橋 本 真	和光・第二中学校
司会	滝 沢 慎	志木・宗岡第二中学校

区	市町村名	学校名	氏名	備考	市町村名	学校名	氏名	備考
南 部	川口	芝西中	星野 泰久		川口	領家中	小出 喜代子	
	戸田	喜沢中	高田 ひろみ	◎	草加	新栄中	大野 正浩	
	志木	宗岡第二中	滝沢 慎		和光	第二中	橋本 真	
	上尾	大谷中	川原田一郎		伊奈	南中	田口 元信	
	鴻巣	鴻巣北中	金子 清		鴻巣	吹上中	岡田 英行	
西 部	川越	川越第一中	小熊 利明		川越	芳野中	吉田 基	
	川越	大東西中	竹ノ谷 勝		所沢	向陽中	沼田 芳行	
	所沢	中央中	堺 俊彦		飯能	加治中	新井 均	○
	狭山	入間川中	関根 保子		三芳	三芳東中	林 武嗣	
	入間	金子中	今泉 大二郎		坂戸	坂戸中	奥隅 一之	
北 部	鶴ヶ島	富士見中	板橋 三宏		東秩父	東秩父中	志田 隆之	
	小鹿野	小鹿野中	吉岡 章		本庄	児玉中	澁谷 利幸	
	熊谷	玉井中	沼尻 慎一		熊谷	大麻生中	稲葉 俊昌	
東 部	深谷	明戸中	相川 至宏					
	行田	南河原中	加藤 裕一		加須	加須平成中	向後 健一	
	羽生	西中	福田 和己		春日部	春日部中	清野 定信	
	春日部	江戸川小中	小林 学		蓮田	蓮田南中	設楽 博文	
	越谷	東中	峯 裕彦		越谷	武蔵野中	原田 肇子	
	久喜	菖蒲中	落合 統一		久喜	栗橋東中	籠宮 賢治	
	吉川	吉川中	前田 稔		幸手	東中	渡辺 真由美	
宮代	前原中	但木 和久		杉戸	杉戸中	田中 健寿		

※備考欄：●1 ～ 9 関プロ神奈川大会参加分科会、●① ～ ⑧ 全日中和歌山大会参加分科会  
 ※◎印は部長、○印は副部長。

☆ 役割分担：5月の総会・分科会で分担を決める

	項目	区分	担当者名	学校名
1	部会代表参加者	神奈川大会(2分科会)		
2	部会代表参加者	和歌山大会(2分科会)		
3	埼玉大会2022	1 提案者	沼田 芳行	所沢市立向陽中学校
		2 司会者	相川 至宏	深谷市立明戸中学校
4	2月全体研究協議会	1 提案者	吉岡 章	小鹿野町立小鹿野中学校
		2 司会者	小出 喜代子	川口市立領家中学校
		3 記録者	落合 統一	久喜市立菖蒲中学校

※分科会まともめは、分科会の2つの提案の1つを任意に選んで、A4、一枚にまとめる。